

STOCK THE GATHERING

ストック・ザ・ギャザリング

PLAYER 2~4
TIME 20min
AGES 12+

説明書

概要

プレイヤーは、株式市場の参加者として、ゲームを行います。ゲーム終了時に、最大の資産を保有しているプレイヤーの勝利です。株式市場では、様々なイベントにより株式の資産価値が変化していきます。次に発生するイベントを予測して、自分の株式の資産価値が上がるように取引を行いましょう。戦略カードやスペシャルカードを使用することで、取引を有利に進めることができます。

内容物

イベントボード 1枚

イベントマーカー 4個



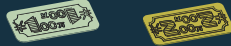
タイマーマーカー 1個



ファーストマーカー 1枚 ラストマーカー 1枚



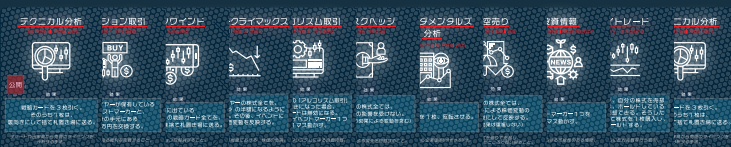
現金チップ
(100万, 200万) 計 50枚



株式(全5種) 20枚



戦略カード(全10種) 30枚



スペシャルカード(全4種) 4枚



説明書 1枚

TIPS

山札・手札・捨て札置き場

- 捨て札置き場の戦略カードは、全て裏向きにしておきます。
- ゲーム中に山札が0枚になる場合、捨て札置き場の戦略カードを、裏向きのままシャッフルし、再度山札として使用します。
- 自分のターン終了時およびイベント9.の時点で、手札が8枚以上であれば、7枚になるように任意の戦略カードを捨て札置き場に送ります。手札からスペシャルカードを捨てることはできません。

イベント・イベントボード・イベントマーカー

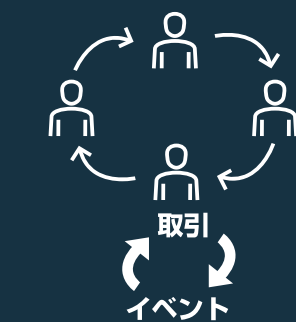
- イベントマーカーは、線で繋がったマス間のみ動かせます。
- 複数のイベントマーカーを同じマスに動かすことができます。選択された2つのイベントマーカーが同じマスにある場合、そのマスの株価変動や反転が2回発生します。(反転の効果は相殺されます)
- イベントによる反転は、プレイヤーが購入していない株式も含め、対象となる業種の株式4枚全てに反映します。

セットアップ

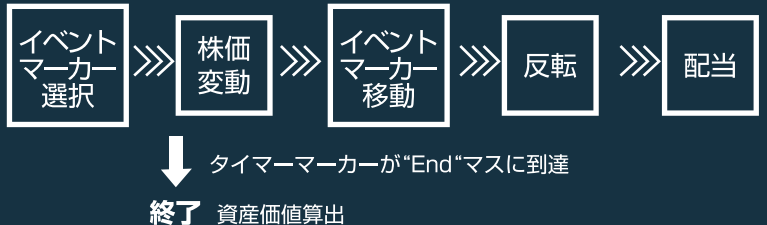


- イベントボードを場に置きます。
- 全ての株式を、“Stock 1”と書かれた面を表にした状態で、同じ業種ごとにまとめて場に並べます。
- 各プレイヤーの手札として、スペシャルカードをランダムに1枚配ります。残りのスペシャルカードは使用しません。
- 全ての戦略カードを、裏向きのままシャッフルし、山札として場に置きます。各プレイヤーは、山札から戦略カードを1枚引きます。
手札の上限は7枚です。
- 各プレイヤーに現金を1000万円配ります。残りの現金は、ゲーム中に適宜使用するものとして場に置きます。
- イベントボードに描かれている円を“マス”と呼びます。イベントボードの中央4マスに、それぞれイベントマーカーを1つずつ置きます。ボードに目印が書いてあります。
- ゲーム内時間の経過を表す目印(ゲームタイマー)として、イベントボードの“1”と記載されたマスに、タイマーマーカー置きます。
- 適当な方法で、取引を開始するプレイヤー(スタートプレイヤー)を決定します。

ゲームの流れ



スタートプレイヤーから最初の取引を開始します。取引の順番を“ターン”と呼び、時計回りの順に進めます。ゲームは取引とイベントを交互に繰り返していき、ゲームタイマーが、“End”マスに到達した時点で終了となります。



- 黒のマスには、反転の対象となる株式がありません。
- 株価変動によって、株式に積んでいる現金が0枚になると、即座にその株式を手放さなければなりません。
- ファーストマーカー/ラストマーカー**
- 戦略カードの効果によっては、1人のプレイヤーがファーストマーカーとラストマーカーの両方を保有する場合があります。

取引

1. 自分のターンには、手札の戦略カードかスペシャルカードを1枚だけ場に出すことができます。さらに、以下のアクションから**いずれか1つ**を実行します。

アクション

- ① 株式を1枚購入し、ホールドする。
- ② ホールドしていない自分の株式1枚を、売却する。
- ③ ホールドしていない自分の株式1枚の、配当を取得し、ホールドする。
- ④ 取引を終了する。(以降は自分のターンを全て飛ばす)

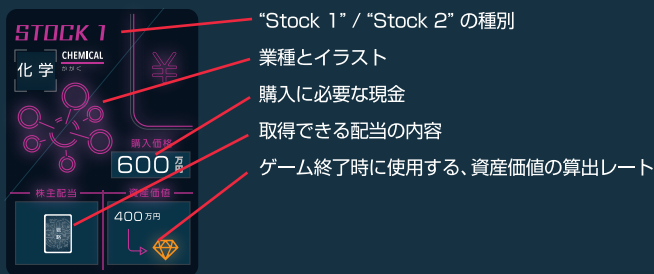
最初に④を実行したプレイヤーはファーストマーカ―を、最後に④を実行したプレイヤーはラストマーカ―を保有します。

2. 自分のターンを終了し、次のプレイヤーのターンを開始します。
3. 自分のターン終了時、手札が8枚以上であれば、7枚になるように任意の戦略カードを捨て札置き場に送ります。
4. 全てのプレイヤーが④を実行した時点でイベントを開始します。

イベント

1. ファーストマーカ―の保有者は、白のイベントマーカ―を1つ選択します。次にラストマーカ―の保有者が、黒のイベントマーカ―を1つ選択します。
2. 裏向きで場に出ている「非公開」の戦略カードがあれば、それらを全て表向きにして効果を発動します。
3. 1.で選択された各イベントマーカ―が置かれているマスの、株価変動を全ての株式に同時に反映します。
4. ファーストマーカ―の保有者は、1.で選択した白のイベントマーカ―を、任意の方向に1マス動かします。次にラストマーカ―の保有者が、1.で選択した黒のイベントマーカ―を、任意の方向に1マス動かします。
5. 4.で動かした各イベントマーカ―が止まったマスの色に応じて、対象となる業種の株式を4枚全て反転させます。(黒のマスは対象なし)
6. 各プレイヤーは、自分の株式の配当を全て取得します。
7. ゲームタイマーを右隣に1マス進めます。
8. 株式のホールドを全て解除します。
9. 各プレイヤーは、山札から戦略カードを1枚引きます。手札が8枚以上であれば、7枚になるように任意の戦略カードを捨て札置き場に送ります。
10. ラストマーカ―の保有者から取引を再開します。

株式

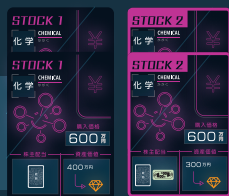


購入

株式を購入する際は、その株式の上に購入価格に等しい現金を積んで、自分の株式として手元に置きます。他のプレイヤーの株式は購入できません。株式に積んでいる現金は、その株式を売却するまで使用できません。

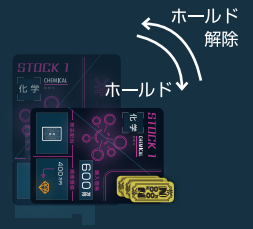
売却

株式を売却する際は、積んでいる現金を手元に戻してから、その株式を場に戻します。“Stock 2”の株式を売却する場合、同じ業種の“Stock 1”の株式とは分けて場に戻します。



ホールド

株式を売却できない状態のことを“ホールド”と呼びます。取引のアクション①・③を実行する場合、その株式をホールドしなければなりません。ホールドしている株式は、区別のため横向きの状態にしておきます。



配当

イベント6.および取引のアクション③を実行した場合、株式に記載されている“配当”を得られます。配当は手元の現金として受け取り、戦略カードは山札から引きます。

反転

株式の“Stock 1”と“Stock 2”の面を入れ替えることを“反転”と呼びます。株式が反転すると、配当の内容や資産価値の算出レートなどが変化します。イベント5.で反転する株式の業種は、マスの色に応じて決まっています。

<反転例>

イベント4.で動かした2つのイベントマーカ―が、青のマスと緑のマスに止まった場合、「電機」と「建設」の株式が全て反転します。



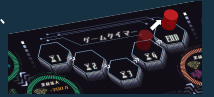
株価変動

株式に積んでいる現金を増減させることを“株価変動”と呼びます。イベントによる株価変動は、マスに記載されている内容を全て反映します。(＋は積み増し、－は取り除く)



ゲーム終了

ゲームタイマーが“End”と記載されたマスに到達した時点で、ゲーム終了となります。(「ゲームの流れ」イベント7.)

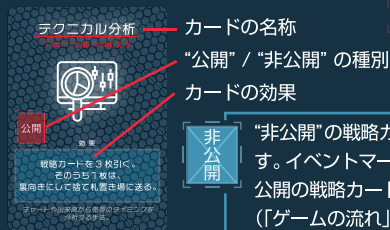


ゲーム終了時、株式に積んでいる現金と、その株式に記載されている資産価値の算出レートに基づいて、株式の資産価値(💎)を算出します。株式に積んでいない手元の現金には、資産価値がありません。算出した“💎”の合計値が最大となるプレイヤーの勝利です。他のプレイヤーと“💎”の合計値が等しい場合、株式に積んでいない手元の現金が多いプレイヤーの優位となります。

<資産価値算出例>

資産価値の算出レートが“300万円 → 💎”の株式に、現金を1000万円積んでいる場合、“💎💎💎”の資産価値となります。

戦略カード



公開

“公開”の戦略カードは、手札から表向きで場に出し、即座に効果を発動します。その後、裏向きにして捨て札置き場に送ります。

非公開

“非公開”の戦略カードは、手札から裏向きで場に出します。イベントマーカ―の選択後、裏向きで場に出ている非公開の戦略カードを全て表向きにして効果を発動します。(「ゲームの流れ」イベント2.) イベントによる株価変動の後、裏向きにして捨て札置き場に送ります。

スペシャルカード



スペシャルカードは、各プレイヤーがゲーム中に1度だけ使用できる固有の効果をもつカードです。公開の戦略カードと同様に、手札から表向きで場に出し、即座に効果を発動します。スペシャルカードは捨て札置き場に送らず、使用したことが他のプレイヤーにもわかるように、場に出しておきます。ゲーム内時間の経過によって、タイマーマーカ―が置かれているマスの数値(“Ⅹ1”~“Ⅹ4”)が大きくなるほど、より強力な効果を得られます。

<スペシャルカード効果例>

